

2019年12月26日(木)部分日食観測ガイド

日食で始まり、日食で終わる2019年。12月26日の午後、1月以来となる部分日食が全国で観測できます。国内では南の地域ほど条件がよく、岡山県では15時29分ごろピークを迎え、3分の1ほど太陽が欠けます。



【ことし1月6日の部分日食】



特別天体観望会「部分日食をみよう」 ※天候が悪く太陽が見えない場合は中止

日程／12月26日(木) 14:15～16:30 対象／一般(小学生以下は保護者同伴)

会場／ライフパーク倉敷 3F 屋上広場 申込不要, 参加無料

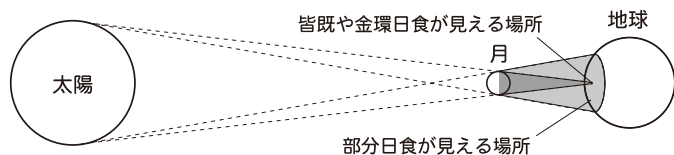
日食とはどんな天文現象？

日食は太陽と月が重なり、明るい太陽の輝きが失われたり、太陽が欠けて見える現象です。

太陽全体が月にかくされる「皆既日食」では、コロナと呼ばれる太陽を取り巻く美しいガスの模様が見えます。月と太陽が重なっても太陽全体をかくしきれないときは「金環日食」、一部だけが太陽と重なるときは「部分日食」と呼ばれます。



日食を宇宙空間から見ると、図のように太陽-月-地球が一直線に並んでいます。月が地球に影を落とす場所が、日食が見える地域です。皆既日食や金環日食を見ることができるのは、



非常に限られた地域ということも、この図から分かります。この先、日本で皆既日食が見られるのは2035年9月、能登半島から関東北部にかけての地域です。

近年日本で見ることのできる日食 (特に表記のないものは部分日食)

年 月 日	国内各地の食分					
	岡山	札幌	東京	大阪	福岡	那覇
2019年12月26日	36%	27%	39%	37%	35%	47%
2020年 6月21日	56%	29%	47%	54%	62%	84%
2023年 4月20日	—	—	—	—	—	15%
2030年 6月 1日	72%	金環	80%	73%	66%	46%
2031年 5月21日	—	—	—	—	—	16%
2032年11月 3日	51%	63%	51%	51%	50%	36%
2035年 9月 2日	92%	81%	99%	93%	86%	61%

概要
アラビア半島～インドネシアで金環日食
アフリカ～中国で金環日食
西日本の太平洋側で部分日食
北海道で金環日食
九州南端および南西諸島で部分日食
日本全国で部分日食
能登半島～関東北部で皆既日食

日食を安全に観測するために



ちよくせつ目で太陽
を見てはいけません



サングラスで太陽
を見てはいけません



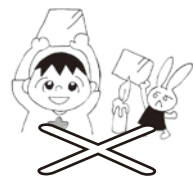
望遠鏡や双眼鏡で
太陽を見てはいけ
ません



日食観測できる表示
のない下じきで太陽
を見てはいけません



カラーフィルムで
太陽を見てはいけ
ません



すすをつけたガラ
スで太陽を見ては
いけません

日食の観測には、目を傷めない特別な工夫が不可欠です。特に
お子さんと一緒に観測する場合は、周囲の大人（保護者や指導
者）が正しい観測方法を理解し、しっかり安全管理を図ってくだ
さい。日食メガネ（しゃ光プレート）は、カメラ屋、文房具屋、
ホームセンターなどの店舗で取り扱いがあります。事前に使用上
の注意をよく読み、じゅうぶん目を休めながら観測するよう心が
けてください。以前行われていた「下じき(*)」や「カラーフィル

ム」を通して観測する手法は、目をやけどする恐れがあるため推奨できません。また望遠鏡や
双眼鏡での観測は危険を伴います。一般的には「投影法」という方法で観測しますが、詳しく
ない方は、望遠鏡観測を行わない方が無難です。 ※一部、安全に太陽観測ができる下じきもあります。



12月26日 日食かんさつ用紙

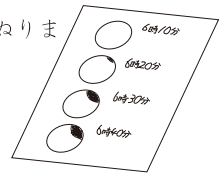
なまえ

かんさつばしよ

たいようか
太陽が欠けたところ

くろ
を黒くぬりま

しょう。



14時30分	14時40分	14時50分	15時00分
15時10分	15時20分	15時30分	15時40分
15時50分	16時00分	16時10分	16時20分

【倉敷での日食の経過】 日食の始まり - 14:20 / 食の最大 (36%) - 15:29 / 日食の終わり - 16:30